



# 余土地区まちづくり通信Vol116

令和2年10月1日発行

〒790-0044 松山市余戸東4-4-34

☎090-8979-4101

HP:www.yodo-machikyou-net

メールyodom4010@gmail.com

## 第4回緑のカーテン運動「フォトコンテスト」受賞者決定！！



最優秀賞 兼久 静子 (余戸東)



優秀賞 近藤 道之 (保免西)



余土地区まちづくり協議会が募集していました『緑のカーテン運動・フォトコンテスト』には、15点の応募があり、審査の結果、最優秀賞に兼久静子さん(余戸東)の作品が選ばれました。その他優秀賞1点、佳作3点が次のとおり選ばれました。



佳作 兼久 祥一 (余戸東)



佳作 金房 和美 (保免西)



佳作 内山 眞史 (市坪)

## ～余土を知ればもっと余土が好きになる～「第3回余土検定」開催案内！！

《余土に関する「100問」にチャレンジ》

《小学生は「50問」にチャレンジ》

余土地区まちづくり協議会では、「余土を知ればもっと余土が好きになる！！」を目的に余土に関する問題100問に挑戦する「余土検定」を実施していますが、今年度も下記のとおり実施することとなりました。

余土をもっと好きになりたい方なら誰でも参加できます。今年は、事前の講習会は開催しませんが、余土検定用のテキストを作成し、配布しますので、大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 令和2年12月13日(日) 10:00～

会場 余土公民館 2階 大会議室

対象 余土を好きになりたい方なら誰でも参加できます。

参加料 無料



## —第2回余土検定試験問題から—

- 現在、出合橋の松前側堤防に「重信川渡し跡」の木柱があります。これは重信川は、出合橋が出来るまで渡し舟による通行があり船着場が設置されていたものです。では、出合に最初に木製の橋が作られたのはいつでしょう？  
 1 明治5年            2 明治29年            3 明治44年            4 大正5年
- 明治29年7月に松山と郡中間に南予鉄道が開業され駅は5駅でした。その5駅は、藤原駅（後の松山市駅）、余戸駅、松前駅、郡中駅のほかもう一つの駅は何駅でしょうか？  
 1 土居田駅            2 出合駅            3 地藏町駅            4 新川駅
- 森恒太郎は、明治31年2月25日に村長に就任しましたが、余土村の何代目の村長？  
 1 初代            2 2代            3 3代            4 4代



## —余土検定用テキスト「知っとな 余土」 発行・配布—

余土検定の実施にあたっては、これまでは事前の講習会を開催していましたが、今年度は講習会を行わず、「余土検定用テキスト」を発行して、そのテキストにより余土に関することを学んでいただき、余土検定に挑戦してもらうことになりました。

テキストは、下記のとおり余土公民館において無料で配布しますので、余土検定に挑戦される方はお越しください。

**配布期間**    令和2年10月15日（木）～12月11日（金）  
**場 所**        余土公民館

### —余土検定用テキストから—

- 【村名の変遷】 「久米郡 伊予郡をへて 余土の村」
- ①明治5年(1872) (大小区制) : 22小区 (市坪村・保免村)、23小区 (東余戸村・西余戸村)
  - ②明治6年(1873) : 東余戸村と西余戸村が合併して余戸村
  - ③明治23年(1890) : 市町村制施行により「余戸村」「保免村」「市坪村」の合併により

伊予郡「余土村」が誕生

#### 【余土村誕生の秘話】

余戸、保免、市坪の合併に際し、往古の歴史に鑑み「餘戸村」と相談一致したが、役所の稟議書類の取扱者により「餘」を「余」に変じ、「戸」は音読上の関係より余土に変化誤書されてその筋に達し、結果「余土村」となった。 (「余土村誌」より)

町村制実施の際、県当局の意見として河北五ヶ村 (市坪、保免、余戸、東垣生、西垣生) を一自治区にしようとしたが、村の意見として東西垣生村は県当局の意見と一致したが、市坪、保免、余戸の三村は、地理や業態においても人情風俗に至るまで類似しているため一自治区となるのは何ら差し支えないが、両垣生は業態においても異なっており、一自治区としたら将来の平和を保つことにおいて困難であるというのが我が村の意見であったので、ついには5ヶ村の合併はならなかった。 (森盲天外著「我が村」より)

- ④明治30年(1897) : 温泉郡余土村となる。
- ⑤昭和29年(1954) : 松山市に合併 (10月1日)

## 令和2年度余土地区まちづくり活動助成団体決定

余土地区まちづくり協議会では、様々な団体の活動が益々活発に運営されることを目的として、1団体10,000円を助成する制度を実施していますが、今年度は下記の団体に助成することとなりました。

団体名 (会員数)	代表者名	活動開始	活動内容
一粒米の会 (78名)	森 二郎	2018年	「盲天外を徳心会」や「ふるさと余土学」「café de 盲天外」を開催し盲天外の啓発と顕彰や盲天外に関する資料収集や調査研究を行っている。
三色すみれ (14名)	松岡 和子	2013年	ひたすら水彩画三原色の赤、青、黄の絵具で色作りしながら毎月2回公民館で野の花、野菜、古物、お魚等を描いています。
球ちゃん会 (19名)	松岡 和子	2017年	余土公民館体育室で毎月4～5回卓球を、仲間との親睦と健康と認知症予防を兼ね、遠慮から米寿の人まで楽しく卓球の練習に励んでいます。



余土ディスコンクラブ (22名)	池田美江子	2018年	余土公民館体育館で毎週木曜日の午後集まり、心と体の健康と親睦を深めようとディスコンを楽しみながらやっています。
余土卓球クラブ (15名)	山岡 郁夫	2017年	余土公民館体育館で毎週土曜日に会員の健康増進・親睦を兼ね、また、趣味を生かした卓球の練習をしています。
もみじ会 (30名)	竹田 妙子	2016年	保免上分館で毎週、会員の健康増進のため「まついち体操」を地域のみなさんとしています。
余土健康体操 (50名)	佐々木邦子	2018年	高齢者の健康づくりのため、毎週火曜日に余土公民館大会議室で「健康体操」をしています。
花の会 (24名)	安藤 克子	2010年	保免上分館でボランティアの講師の先生から生花を教えて頂きながら親睦を深め、また、地域のイベントで花を飾らせてもらっている。
さくらねえねえず (7名)	森 昭子	2005年	児童を対象として、本やペープサート、パネルシアター、エプロンシアタープロジェクトを使った「お話し会」をしています。
余土公民館俳句教室 (13名)	田村 令子	2017年	余土公民館で毎月1回(第2金曜日)会員が集まり、俳句を楽しんでいます。

## 各地区・団体からの情報コーナー

### 【第3回 Café de 盲天外】(9/13) 開催！！

「一粒米の会」(会長：森二朗さん)では、9月13日(日)に「ふるさと余土学」のミミ版の「第3回Café de 盲天外」を余土公民館大会議室において開催しました。

今回は、森二朗会長が、8月9日に開催しました「森恒太郎(盲天外)の生涯」の続編のお話がありました。前回と今回との2回のお話しは、盲天外の「人の為、世の為に尽くした多事多難、波乱に満ちた71年の生涯」をテーマにしたもので、盲天外は晩年のすっかり人間のできた、その心眼の開けた、大悟徹底したイメージですが、その盲天外の意外な青春時代や鶴本房五郎さんが京都で修行中の盲天外を訪ねて村長就任をお願いした話などイメージとは違ったエピソードの紹介がありました。

### 第4回「Café de 盲天外」—10/25に変更になりました。—



「まちづくり通信」9月号で、次回の第4回の開催は10月18日(日)でご案内していましたが、諸事情により10月25日(日)10:00からに変更になりましたのでお知らせします。

(内容：NHKBSプレミアム「奥の細道」への道—松尾芭蕉—5・7・5の革命」のDVD視聴を中心に、盲天外の俳諧革新を考える。)

### 第9回「ふるさと余土学」開催案内

「一粒米の会」(会長：森二朗さん)では、第9回「ふるさと余土学」を下記のとおり開催しますので、皆様のご参加をお待ちしています。会員以外の方の参加もご自由となっておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分講じて開催しますので、参加される方は「マスク着用」をお願いします。なお、新型コロナウイルス感染状況により「中止」する場合がありますので予めご承知ください。

日時 令和2年12月6日(日) 10:00~11:30

会場 余土公民館 2階 大会議室

内容 演題「視覚障がい者の体験と現状」

講師 愛媛県松山盲学校同窓会

会長 神野 一志 氏

### 保免西町内会「防災訓練」実施

保免西町内会(会長：上甲 厚さん)では、9月13日(日)に日招神社境内地で約50名の住民の皆さんが参加して保免西町内会の防災訓練が行われました。当日は、松山市西消防署西部支署の消防隊員や救急隊員から直接指導を受けながら訓練が行われました。

参加者は、地震体験車による迫力ある揺れを体験したり、救急隊員の指導によるAEDを使った応急手当訓練や消防隊員による訓練用の水消火器を使っでの消火訓練のほか、119番通報の訓練も体験しました。

また、松山市西消防署西部支署長から本年4月に発行された石手川の洪水ハザードマップの説明が講評としてあり、参加者の皆さんの防災意識が高められた訓練となりました。最後に、消防署から非常食が配られて、防災訓練は終了しました。





## 「第20回余土地区ペタンク大会」 開催案内！！

余土地区ペタンク大会が下記の日程で開催されます。今回で20回目を迎えるこの大会は毎年熱戦が繰り広げられていますが、昨年も決勝戦は9-8という大接戦で余戸東Aチームを破った市坪Aチームが優勝しました。今年も、コロナ禍の中での開催となりますが、感染防止対策を講じて開催いたしますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

日 時： 令和2年11月1日(日) 8:30～  
(予備日：11月22日(日))  
会 場： 余土小学校 グラウンド



## 「余土こどもカルタ大会」 中止！！

9月28日(火)に開催しました余土公民館青少年教育部会において、11月29日(日)に開催予定の「余土こどもカルタ大会」は、体育館での開催となり、「3密」が回避することが難しいことから中止することになりましたのでお知らせします。

## 「余土子育てサロン」 開催しています

余土地区社会福祉協議会と公民館共催の「余土子育てサロン」は、今年は7月まではコロナウイルス感染防止のため中止していましたが、8月からコロナウイルス感染防止対策を講じて再開しています。今後は、下記の予定で開催することとしています。子育て中の皆さんが、ふれ合いをとおして仲間づくりの輪を広げる事業ですので、お気軽にご参加ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合がありますので、詳しくは公民館へお問合せください。

実施日	実施時間	内 容	場 所
10月17日(土)	10:00 ～12:00	折り紙(かわいい小箱づくり)	余土公民館
11月14日(土)	10:00 ～12:00	紙芝居と本読み	余土公民館
12月19日(土)	10:00 ～12:00	もちつき・クリスマス会 ～交流会で楽しく～	余土公民館
1月16日(土)	10:00 ～12:00	お正月の遊び・昔のあそび	余土公民館
2月13日(土)	10:00 ～12:00	折り紙を作って遊ぼう	余土公民館
3月13日(土)	10:00 ～12:00	おひな様を飾って遊ぼう ～ひなまつり会	余土公民館

## 余土の史跡めぐり⑥

### 史跡「一里塚」 (余戸交番前)

大洲街道の一里塚が、余戸土地改良区事務所の北の角の踏切傍に立っている。電車の線路敷きに近いため、震動で沈下し下部の銘文が土に埋もれている。少々ひび割れは認められるが、全体的には原形をとどめている。もとは、日招八幡大神社の参道口の西付近にあったが、明治末期の耕地整理の際、余土村役場の内庭に移設され、その後、現在地に移された。一里塚の表には「松山札辻より壺里」と刻まれている。

